



百歳おめでとうございます!

山浦ヨシノさん

山浦ヨシノさん（志佐・横辺田）が5月20日に100歳の誕生日を迎えられました。

山浦さんは平戸市田平町生まれ。昭和13年に松浦の農家に嫁ぎ、農業に従事する傍ら頑張って2人の子どもを育て、13人の孫にも恵まれました。

2年前からグループホーム「しさんまち」に入所されており、歌ったり冗談を言ったり楽しく笑顔で暮らされています。

この日、山浦さんは同施設で家族や大勢の仲間、スタッフに囲まれ、100歳の誕生日を過ごされました。



行政と住民のパイプ役で活躍

行政相談委員に対する表彰

川畑喜久雄さん（御厨・平瀬、76歳）が、平成15年の就任以来、永年、行政相談委員としての業績が顕著であったことによる「全国行政相談委員連合協議会会長表彰」を受賞、小田鐵三郎さん（鷹島・船唐津、70歳）が、平成25年の就任以来、行政相談活動に尽力されたことによる「長崎行政評価事務所長感謝状」を受賞され、5月29日、ホテルセントヒル長崎（長崎市）で表彰式が行われました。

行政相談委員は総務大臣が委嘱し、無報酬のボランティアとして住民から行政上の苦情や要望を受け付けて解決を図ります。



生活衛生の普及向上に尽力

生活衛生事業功労者表彰

県知事表彰（生活衛生事業功労者等）の受章者が決定し、生活衛生功労の分野で金子淑久さん（志佐・元町、77歳）が、食品衛生功労の分野で松園智式さん（御厨・西木場、77歳）がそれぞれ受賞しました。

この賞は、生活衛生水準の維持向上および業界の育成指導の功績など特に顕著な活動をされた人や団体に授与されるものです。金子さんは、理容師の資質向上および生活衛生の維持向上に尽力、松園さんは、地域の食品衛生の向上と業界の衛生思想の普及に尽力された功績が高く評価され今回の受賞となりました。



地域福祉の向上に尽力

民生委員児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰

民生委員児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰の表彰状伝達式が5月22日、志佐町の社会福祉センターで行われ4人が表彰状を受け取りました。

この賞は、15年以上民生委員児童委員として社会福祉の増進に貢献した人に対し、厚生労働大臣から授与されるものです。

受賞者は次の通りです。（敬称略）

平田 悦子（志佐・中町）
和智 紀子（調川・七区ノ一）
井筒 八州子（鷹島・阿翁浦）
福島 信吉（調川・七区ノ二）



地元の魚に親しむ

鷹島小学校での水産教室

県主催による水産教室が5月8日、新松浦漁業協同組合の鷹島町阿翁浦漁港荷捌所などで、鷹島小学校5年生18人を対象に開催されました。

この教室は、長崎県漁業の担い手確保・育成対策総合推進支援事業の一環で、地域の子供たちが地元の海や魚に親しみをもち、水産業への興味を深めることで、将来の水産業を担う人材を育てようと毎年実施されています。

参加した子どもたちは、定置網水揚げやマグロ養殖の学習および加工場見学、お魚料理実習、試食など、体験学習を通じて水産業を楽しく学びました。



おいしい新茶ができました!

松浦地区茶業部会

市内の茶の生産農家16戸で組織するJAながさき西海松浦地区茶業部会(松本敏明部会長)が6月7日、一番茶の収穫の報告に市役所を訪れました。

市内のお茶の生産量は年間約20ト。この日は、市内6工場で作られた茶葉を特別にブレンドした新茶が振る舞われました。

松本部会長は、「松浦茶は県茶品評会でも上位に入り、高い評価を受けているが、産地として広く知られていない現状にあるのでもっとPRしていきたい。また、家庭でのお茶離れが進んでいるため、学校などでお茶の入れ方を指導している。お茶を入れて飲む時間をもっと楽しんでもらいたい」と話されました。



地域の交通安全活動に貢献

交通指導員に感謝状を贈呈

市の交通指導員として交通事故防止の普及啓発活動に功績があったとして6月2日、中倉勇さん(志佐・蛭子崎東)に感謝状を贈呈しました。

中倉さんは、交通指導員会の副会長としてリーダーシップを発揮し、交通安全運動街頭指導や市の各種イベントで交通指導を務めるなど、長きにわたり市の交通事故防止に貢献されました。

中倉さんは、「退任となるがこれからも指導員の活動を応援したい。交通事故にあわない、あわせないよう支援したい」と決意を述べられました。



松浦のお茶を手軽に楽しめます

松浦のお知家(お茶) ペットボトル開発報告

松浦産のながさき玉緑茶を材料にしたペットボトルのお茶「松浦のお知家」の開発報告会が6月5日、市役所で行われました。

この商品は、有限会社法知園(井手眞悟代表取締役)が、市の新商品開発支援補助金を活用して商品化したもので、一番茶だけを使用して低温抽出した渋みが少ない、すっきりとした味わいが特徴です。商品名は、お茶が元来コミュニケーションツールとして互いの家を知るためにもちいられたことから名付けられました。

井手代表取締役は「お中元ギフトなどで活用してもらい、設置店も今後増やしていきたい」と話されました。

